



県が選定した施設

<商業施設>

施設名	アリオ橋本	
所在地	神奈川県相模原市緑区大山町1-22	
施設イメージ	 	
施設概要	リニア中央新幹線の開通によって隣接地に新駅が開業予定の成長エリアに位置する商業施設。総合スーパー「イトーヨーカドーアリオ橋本店」を核店舗に140以上のテナントで構成される。	
募集テーマ	1 ロボット等の活用による案内業務及び広報業務の機能拡充	
施設課題と課題解決後の施設の姿	課題	目指す施設の姿
	<ul style="list-style-type: none"> ● インフォメーションセンターが設置されていない出入口付近の案内業務の機能拡充の必要性 ● インフォメーションセンターの業務負荷の高さ ● 館内への広報物の掲示業務の負荷の高さ ● 新たな広報媒体の確保の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ● インフォメーションセンターが設置されていない出入口や施設共用部などをロボット等が巡回し、案内が必要な来館者に対しロボット等が対応することにより、インフォメーションセンターに寄せられる問い合わせ件数の削減（業務負荷の低減）、店舗やイベント会場への誘客・販売促進につなげたい。 ● ディスプレイ搭載型の自律走行ロボット等に広報コンテンツ（画像、動画）を投影することで、ポスター等の広報物の印刷、掲示に係る業務工数を削減するとともに、館内店舗や近隣事業者からの広告出稿による新たな売上確保につなげたい。

施設名	横浜四季の森フォレオ	
所在地	神奈川県横浜市旭区上白根3-41-1	
施設イメージ		
施設概要	JR中山駅からバスにて10分に立地。四季の森公園に近接する3階建てのショッピングセンター。ホームセンター・スーパーマーケット・家電量販店を中心とした29店舗で構成される。	
募集テーマ	<ol style="list-style-type: none"> 1 ロボット等の活用による清掃業務の効率化 2 ロボット等の活用による遠隔での安全管理・警備業務の実施 3 ロボット等の活用による施設の案内業務の実施 	
施設課題と課題解決後の施設の姿	課題	目指す施設の姿
	● 施設内共用部の清掃業務に要する工数削減の必要性	● ロボット等の活用により、共用部フロアの清掃業務に要する清掃員の工数を削減したい。また、削減することができた清掃員の工数を、お客様用お手洗いや授乳室の清掃業務に充てたい。
	● 施設内共用部の遠隔での安全管理・警備業務の実現の必要性	● ロボット等を活用し、中央監視室から警備員が離れることなく遠隔で現場の状況を確認するとともに、転倒した来館者と遠隔でコミュニケーションが取れるようにしたい。
● 施設内共用部の案内業務の機能拡充の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ● ロボット等を活用し、各テナントではなく、事務所が来館者からの問い合わせを直接受けられる仕組みを整備したい。特に、定型回答が可能な問い合わせにはロボット等で自動対応できるようにしたい。 ● ロボット等を通じて来館者からの問い合わせを受け付けるだけでなく、来館者へのイベント情報の告知・案内など、ロボット等を通じた情報発信も行いたい。 	

<医療施設>


施設名	湘南鎌倉総合病院	
所在地	神奈川県鎌倉市岡本 1370-1	
施設イメージ		
施設概要	J R大船駅西口から車で約 10 分の場所に立地。病院本館、先端医療センター、救命救急センター、外傷センターで構成される。（許可病床数 669 床）	
募集テーマ	<ol style="list-style-type: none"> 1 ロボット等の活用による院内の買物代行の代替 2 ロボット等の活用による院内の移動サポート 3 ロボット等の活用による無断離院の防止 	
施設課題と課題解決後の施設の姿	課題	目指す施設の姿
	<ul style="list-style-type: none"> ● 入院患者から要請される買物代行の負荷の高さ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病室から患者が自らタブレット端末等で注文を行い、運搬ロボット等が病室まで注文の品を届けるなど、できるだけ人の介在をなくし、買物代行をロボット等に代替させたい。 ● これにより、看護師、看護補助者が本来業務に専念できる状態を実現したい。また、入院患者には、気兼ねなく自分の好きなタイミングで買い物ができる環境を提供し、QOL の向上につなげたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 外来通院患者に対する院内の移動支援サービスの拡充の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院の入口から院内の目的先までの院内移動サービスの拡充、歩行補助支援を目的とした、歩行が困難な外来通院患者向けの移動をサポートするロボット等を導入し、受付が無人になる時間を減らしたい。 ● これにより、歩行が困難な外来通院患者にとっても利用しやすい施設であることを維持しつつ、受付スタッフの負担軽減及び本来業務に専念できる状態を実現したい。
<ul style="list-style-type: none"> ● 歩行可能な入院患者の無断離院（外出） 	<ul style="list-style-type: none"> ● ロボット等（IoT デバイスなどを含む）の活用により、院外への外出の早期発見あるいは抑制できるシステムの導入を通じて、無断離院による事案発生を防止できる環境を整えたい。 ● これにより、入院患者の安全管理・確保を強化するとともに、スタッフの負担軽減及び本来業務に専念できる状態を実現したい。 	

施設名	栄聖仁会病院	
所在地	神奈川県横浜市栄区公田町 337-1	
施設イメージ		
施設概要	<p>栄聖仁会病院は横浜市栄区に立地する医療施設で、認知症治療病棟、精神一般病棟の計 106 床から構成。精神症状のため、在宅や一般施設・病棟での療養継続が困難となった高齢患者などを積極的に受け入れる病院。</p>	
募集テーマ	<ol style="list-style-type: none"> 1 ロボット等の活用によるオムツやリネン等の院内搬送業務の負荷低減 2 ロボット等の活用による離床の早期検知 	
施設課題と課題解決後の施設の姿	課題	目指す施設の姿
	<ul style="list-style-type: none"> ● 交換用のオムツ、使用済のオムツの搬送業務の負荷の高さ ● 交換用のリネン、使用済のリネンの搬送業務の負荷の高さ 	<ul style="list-style-type: none"> ● スタッフの後方を追隨する搬送用ロボットを活用することで、当該業務に伴うスタッフの身体的な負荷軽減を図りたい。 ● 業務負荷の低減を図り、既存スタッフの離職防止やスタッフの高齢化を見据えた就業環境の改善につなげたい。また、働きやすい環境を構築することで、新たな人材の確保にもつなげたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 離床の早期検知、スタッフの早期対応の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ● 精度の高いセンサ（介護用ロボット）の使用による離床の正確かつ早期検知、離床の検知結果をスタッフが携帯するモバイル端末に通知することで、スタッフがナースステーションにいない場合も早期に患者のもとに駆け付けることができるようにしたい。 ● 離床の早期検知を通じて、患者の転倒防止、医療事故の防止を図りたい。

＜宿泊施設＞

施設名	湯本富士屋ホテル	
所在地	神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256- 1	
施設イメージ		
施設概要	湯本富士屋ホテルは、箱根宮ノ下の富士屋ホテルの姉妹ホテルとして 1973 年にオープン。その後、1996 年にホテル新館を改築、2003 年に本館耐震改修工事を経て現在に至る。	
募集テーマ	<ol style="list-style-type: none"> 1 ロボット等の活用によるロビーやホワイエ等のパブリックスペースの清掃業務の効率化、省人化 2 ロボット等の活用による従業員通路等のバックスペースの清掃業務の省人化 3 ロボット等の活用による大浴場の清掃業務の効率化、省人化 	
施設課題と課題解決後の施設の姿	課題	目指す施設の姿
	<ul style="list-style-type: none"> ● パブリックスペースの清掃業務に要する工数削減の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ● ロボット等により、清掃業務を早朝あるいは深夜の時間帯に行うことで、清掃業務の効率化・省人化を図りたい。 ● 非接客業務をロボット等で代替することで、スタッフをより付加価値の高い業務に専念させ、施設としての魅力の向上、生産性の向上につなげたい。 ● 床やフローリング以外の細かい部分の清掃（埃取りなど）に人的リソースを割けるようにしたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ● バックスペースの清掃業務に要する工数削減の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ● バックヤードの清掃業務はスタッフの行き来が少ない夜間、あるいはレストランの営業時間帯にロボット等が行い、清掃業務の省人化を図りたい。 ● 非接客業務をロボット等で代替することで、スタッフをより付加価値の高い業務に専念させ、施設としての魅力の向上、生産性の向上につなげたい。 ● バックヤードの清掃に従事しているスタッフを、宿泊客が利用するエリアの清掃業務に配置転換したい。
<ul style="list-style-type: none"> ● 大浴場の清掃業務に要する工数削減の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大浴場の清掃業務にロボット等を 1 台導入することで、大浴場の清掃業務に従事するスタッフ約 6 名のうち、1～2 名分の作業をロボット等で代替したい。 ● 非接客業務をロボット等で代替することで、スタッフをより付加価値の高い業務に専念させ、施設としての魅力の向上、生産性の向上につなげたい。 	

<介護施設>

施設名	介護老人福祉施設わかたけ富岡	
所在地	神奈川県横浜市金沢区富岡東2-1-5	
施設イメージ		
施設概要	<p>2002年に開所された社会福祉法人若竹大寿会が運営する特別養護老人ホーム。横浜シーサイドライン南部市場駅徒歩1分に立地し、「職員一丸となって人を幸せにします。人が大切にされる世の中をつくります」という法人理念のもと個々の施設サービス計画に基づき、入浴、排せつ、食事等の介護、相談、援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行う。</p>	
募集テーマ	1 ロボット等の活用によるトイレへの誘導及びオムツ交換の最適なタイミングの把握	
施設課題と課題解決後の施設の姿	課題	目指す施設の姿
	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設ご利用者をトイレに誘導する最適なタイミングを把握するための測定業務に伴う利用者、スタッフの負荷の高さ ● オムツを使用する施設利用者のオムツ交換における業務の負荷の高さ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護用ロボット等 (IoT デバイスなどを含む) を活用し、オムツ内への排尿有無の確認・記録に関する集計業務を9割削減したい。 ● 介護用ロボット等 (IoT デバイスなどを含む) を活用し、オムツのパットの使用割合を把握し、定時交換までの排尿量を見積もることで、定時交換を間引くことにより、オムツ交換の回数を3割程度削減したい。 ● オムツを使用する施設利用者ごとの排尿傾向を把握するとともに、適切なサイズのオムツパットを使用することで、オムツ使用量を重量ベースで約3割削減したい。 ● 施設利用者の快適性を維持しつつ、業務の効率化を通じて削減できた時間を施設利用者に対するケアに充てることで、人員配置の最適化につなげたい。

<研究施設>

施設名	湘南ヘルスイノベーションパーク	
所在地	神奈川県藤沢市村岡東2-26-1	
施設イメージ		
施設概要	日本初の製薬企業発サイエンスパーク。幅広い業種や規模の産官学が結集してヘルスイノベーションを加速する場となることを目指しており、製薬企業のみならず、次世代医療、細胞農業、AI、行政など約170社、2,500人以上（2023年9月現在）の企業・団体が集積し、エコシステムを形成している。	
募集テーマ	1 ロボット等の活用による施設内の案内誘導、警備業務の補完・代替	
施設課題と課題解決後の施設の姿	課題	目指す施設の姿
	<ul style="list-style-type: none"> ● 広大な敷地・施設内の来館者の案内・誘導機能の拡充、警備のための巡回の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ● 来館者の案内・誘導をロボット等で代替し、入居企業の負担軽減を図りたい。 ● 案内・誘導機能の拡充に加え、施設内をロボット等が巡回し警備業務を補完することで、侵入者の早期発見などにつなげたい。 ● これを通じて、入居企業のスタッフの負担軽減による入居満足度の向上につなげたい。また、テクノロジーを活用した施設サービスの提供を通じて、当施設のブランディングにつなげたい。